

DXツール体験会

2021年11月26日

ICTる?

ICTで、地域とともに

本日は、NTT東日本で取り組んでいる
DX施策を3つご紹介します
お気軽に展示ブースにお立ち寄りください

①スマートマット×RPA

重量センターマットとRPAを組み合わせ、
在庫管理をラクラクに

②GPS機能付き点検アプリ（わくれポ）

点検報告、帳票管理、写真撮影・・・
スマホ1つで点検能率アップ

③ドローン

災害時の被災地状況を空から確認
実物もお持ちしています

- 重量センサーマット（商品名：スマートマット）にモノを載せるだけで、在庫管理や発注を自動化
- また、空港ラウンジやコピー用紙自動配送等、利活用シーンが豊富



スマートマット（重量センサーマット）
にモノを載せるだけ！

- 定型的な作業（複数システム間のデータ移動など）の自動化を、**システム化ではなく、自分で簡易に実現できる（コスト抑制と柔軟性）**
- マクロと比較して、**直感的なUIで「業務フロー」を元に、「RPAシナリオ」を作成することが出来る**

シナリオ作成

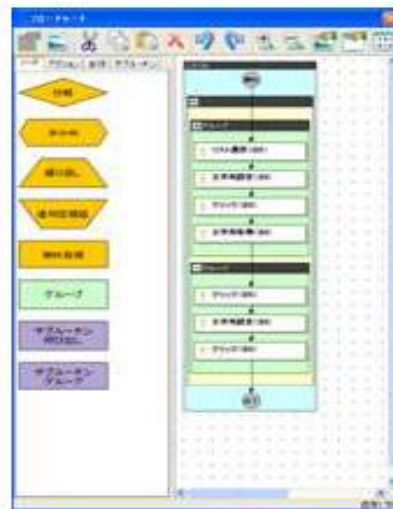
シナリオ実行

①シナリオ自動記録



業務操作を「おまかせRPA」が学習し、シナリオ雛形を作成

②シナリオ編集



GUI操作でシナリオの動作条件を編集

③シナリオ実行



業務操作を「おまかせRPA」が自動で正確に再現

■ GPS機能付き設備点検アプリ（わくレポ）

スマートフォン1つで業務報告、帳票管理、写真撮影、ドキュメント参照が安全・簡単にできるサービスです。

労働時間を削減し、スピーディーな業務報告が可能になります。

■ 利用方法

事前準備

現地調査/報告

報告書チェック



■ 導入メリット

- 現場作業/事務所作業の稼働削減
- 現場と事務所にいる管理者でタイムリーに遠隔連携
- マニュアル機能で新人からベテランまで誰でも点検品質を向上

■ NTT東日本のドローン活用

被災地や立ち入り困難区域での復旧作業や点検作業を実現するドローンを導入
これまでの通信インフラの構築と数々の災害対応で、脈々と培ってきたスキル・ノウハウを
ドローン運用に活かし、その活用範囲を拡げています。

■ 世の中の利用シーン

災害

- ・ 被災地状況確認
- ・ ケーブル敷設
- ・ 物資運搬

2020/7 山形豪雨被害確認模様



農業

- ・ 農薬散布
- ・ 圃場撮影



産業

- ・ 公共設備点検
- ・ 測量

